

【フレッシュ名曲コンサート】 世界が注目するマエストロ、
アンドレア・バッティストーニによる新宿文化センター公演第4弾。

ブリテイツシュ・ナイト



三井 静 青山 貴

指揮：アンドレア・バッティストーニ
管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

チェロ：三井 静 ★
バリトン：青山 貴 ★★
合唱団：新宿文化センター合唱団(合唱指導 山神 健志)

曲 目 / ハイドン：チェロ協奏曲第1番 ハ長調★
ウォルトン：「スピットファイア」前奏曲とフーガ
エルガー：行進曲「威風堂々」第1番 二長調
ウォルトン：オラトリオ「ベルシャザルの饗宴」★★

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA THE BRITISH NIGHT 2020 ANDREA BATTISTONI

©上野隆文

1.29 wed 19:00開演(18:15開場) 新宿文化センター 大ホール

全席指定 SS席 8,500円 S席 7,500円 A席 6,500円
区民割引 SS席 8,000円 S席 7,000円 A席 6,000円
友の会割引 SS席 7,800円 S席 6,800円
Y席 3,000円 ※Y席は25歳以下を対象とし、引換券を発行し当日チケットと引換(要証明書[学生証・保険証・免許証])

- 友の会先行予約：8月21日(水) 12:00～
- WEB先行予約：8月26日(月) 12:00～
- 窓口販売：8月28日(水) 9:00～ 新宿文化センター
- 窓口販売：8月29日(木) 9:00～ 新宿コズミックセンター
- 窓口販売：8月29日(木) 9:30～ 新宿歴史博物館
- 電話予約：8月29日(木) 9:00～ 新宿文化センター ☎03-3350-1141
- プレイガイド：8月29日(木) 10時～
チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード：157-999)
イープラス <http://eplus.jp/> (PC・携帯共通)

2020年3月14日(土)新宿文化センター大ホールで開催する「大野和土/都響コンサート」とのセット券を8月14日(水)12:00～新宿文化センターで先行販売
セット券価格 14,100円(一般購入より1,400円お得です)

ACCESS MAP



- 【交通】
- ◆都営大江戸線・東京メトロ副都心線
「東新宿駅」A3出口より徒歩5分
 - ◆東京メトロ丸の内線・副都心線
「新宿三丁目駅」E1出口より徒歩7分
 - ◆都営新宿線
「新宿三丁目駅」C7出口より徒歩10分
 - ◆JR-小田急線・京王線/西武新宿線
「新宿駅」東口/
「西武新宿駅」より徒歩15分

公益財団法人 新宿未来創造財団
〒160-0022 新宿区新宿6-14-1 新宿区立新宿文化センター内 Tel 03-3350-1141
開館時間9:00～22:00 休館日:原則毎月第2火曜日

PROFILLE

アンドレア・バッティストーニ

(東京フィルハーモニー交響楽団 首席指揮者)

ANDREA BATTISTONI

CHIEF CONDUCTOR OF THE TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

1987年ヴェローナ生まれ。アンドレア・バッティストーニは、国際的に頭角を現している同世代の最も重要な指揮者の一人と評されている。2013年ジェノヴァ・カルロ・フェリッチェ歌劇場の首席客演指揮者、2016年10月東京フィル首席指揮者に就任。

『ナブッコ』、リゴレット(二期会)、グランドオペラ共同制作『アイダ』のほか、ローマ三部作、『展覧会の絵』『春の祭典』等数多くの管弦楽プログラムで東京フィルを指揮。東京フィルとのコンサート形式オペラ『トゥーランドット』(2015年)、『イリス(あやめ)』(2016年)、『メフィストフェレ』(2018年)で批評家、聴衆の双方から音楽界を牽引するスターとしての評価を確立。同コンビで日本コロムビア株式会社よりCDのリリースを継続している。

スカラ座、ヴェニス・フェニーチェ劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、スウェーデン王立歌劇場、アレナ・ディ・ヴェローナ、バイエルン国立歌劇場、マリンスキー劇場等、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、イスラエル・フィル等世界の主要歌劇場・オーケストラと共演を重ねている。2017年には初の著書『マエストロ・バッティストーニのぼくたちのクラシック音楽』を音楽之友社より刊行。



©上野隆文

東京フィルハーモニー交響楽団

TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約130名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏など、高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的にを行い、国内外から高い注目を集めている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。

東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/>



©スタッフ・テス

三井 静 チェロ SHIZUKA MITSUI <CELLO>

1992年生まれ。幼少期をボストンで過ごし、5歳よりチェロを始める。第15回東京音楽コンクール弦楽部門第2位、その他日本音楽コンクールを含む様々な国内外のコンクールにて優勝、入賞し、2018年にはジョルジュ・エネスコ国際音楽コンクールチェロ部門にて日本人初の入賞、特別賞。これまでにザルツブルク、ヴェルビエといった世界的に有名な音楽祭で演奏し、ベルガモで開催されたピアッティ国際チェロフェスティバルではピアッティのカプリス全曲を含んだリサイタルが好評を博した。留学中にはルイ・ヴィトン財団の奨学生として"Classe d'Excellence de Violoncelle de Gautier Capuçon"に参加。マスタークラスやコンサートの様子がmediciTVで配信されている。

これまでに東京フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラアンサンブル

東京、ベルギー王立室内管弦楽団、エネスコフィルハーモニー、ポーランド・シレジアフィルハーモニーなどと共演。オーケストラや室内楽の活動にも積極的に取り組んでおり、現在はミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団のアカデミーに在籍。室内楽ではゴータエ・カプソン、クレメンス・ハーゲン、五嶋みどり、ローマン・シモヴィッチ、徳永二男、篠崎史紀の各氏ら著名な演奏家と多数共演している。

2010年から2013年まで(財)ヤマハ音楽振興会より、2013年から2015年まで日本演奏連盟より、2015年から2017年まで公益財団法人ロームミュージックファンデーションより奨学支援を受け、2018年から2019年まで文化庁の海外研修生として研鑽を積む。



©井村真久



青山 貴 バリトン TAKASHI AOYAMA <BARITONE>

東京芸術大学卒業。同大学院、新国立劇場オペラ研修所修了。第19回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。文化庁ならびにローム・ミュージック・ファンデーションの奨学金を得てボローニャ、ミラノで研鑽を積む。帰国後は新国立劇場『ホフマン物語』ヘルマン、『カルメン』モラレスの他、東京二期会『仮面舞踏会』レナート、『ナブッコ』タイトルロール、日生劇場『ドン・ジョヴァンニ』レポレッコ、『セヴィリアの理髪師』フィガロ、『魔笛』パパゲーン、びわ湖ホール『さまよえるオランダ人』オランダ人、『ラインの黄金』『ワルキューレ』ヴォータンに出演。コンサートでもC.デュトワ指揮NHK交響楽団『千人の交響曲』(マーラー)のほか、『第九』、ヴェルディ『レクイエム』、モーツァルト『レクイエム』、バッハ『ヨハネ受難曲』、ブラームス『ドイツレクイエム』などソリストとしても活躍。オペラ夏の祭典2019-20『ニュルンベルクのマイスタージンガー』コートナーに出演予定。"IL DEVU"メンバー。二期会会員。